

# 感染症に気をつけよう!

2021年【9月号】



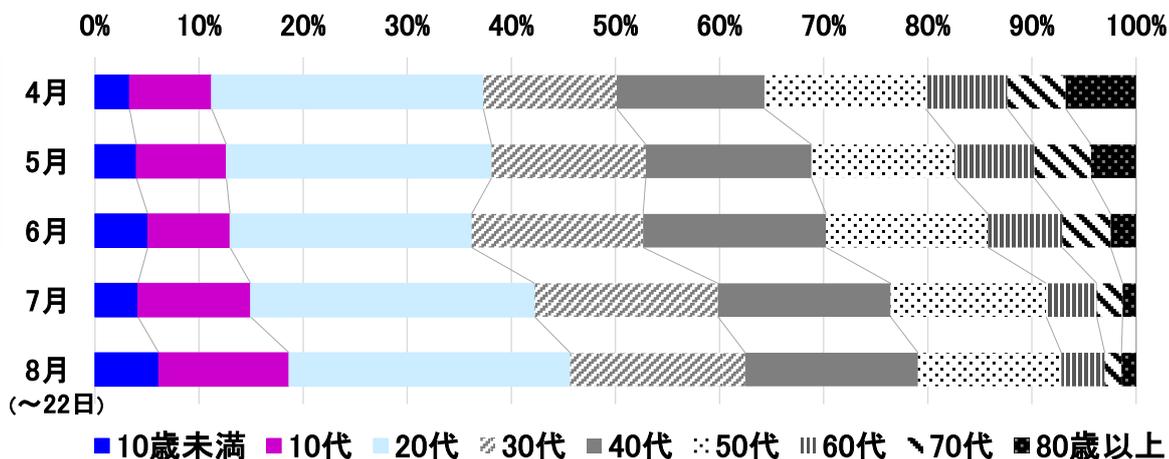
## 横浜市内の感染症 流行状況

| 感染症*          | 流行状況 |     | 説明【解説付き既刊号等】 ← クリック                          |
|---------------|------|-----|--|
| 新型コロナウイルス感染症* | 大流行  | 増加  | 陽性患者数は増加が続き、年齢別では50代以下で9割以上を占めています。【'21.8号】  |
| 腸管出血性大腸菌感染症** | 発生   | 横ばい | 症状のない人(無症状病原体保有者)を含め、報告数が多いです。【'19.9号】【ちらし】  |
| 梅毒**          | 発生   | 横ばい | 報告数の比較的多い状況が、継続しています。                        |
| RSウイルス感染症**   | 発生   | 減少  | ピーク後の減少中も例年を上回っていましたが、8月以降ほぼ例年程度です。【'16.10号】 |

国立感染症研究所\*

横浜市感染症情報センター

## 今、気をつけたい感染症 新型コロナウイルス感染症



横浜市陽性患者年齢別割合 (公表月別)



新型コロナは人と人の接触で広がります。最近会っていなかった友だち、初めて会う人との接触をできるだけ減らすことが感染拡大を抑えます。\*\*

知り合いだけでなく、知り合いの知り合いにまで、感染が広がってしまう可能性もあります。



厚生労働省\*\*  
【新型コロナウイルスに関するQ&A】

横浜市保健所  
【新型コロナウイルス感染症対策】